

学校運営協議会議事録

校名	大阪府教育センター附属高等学校
(准)校長名	福本 美紀

開催日時	令和6年6月17日(月)15:00～17:00
開催場所	探究図書館(1号棟3階)
出席者(委員)	委員5名
出席者(学校)	校長、教頭、首席(2)、指導教諭、進路指導主事、 大阪府教育センター(カリキュラム開発部部長、高等学校教育推進室長、 高等学校教育推進室主任指導主事)
協議資料	(1)令和6年度学校経営計画について (2)教室マルチリートメントについて (3)教職員研修について (4)校長通信について (5)授業研究委員会について (6)国際交流委員会について (7)進路指導方針について (8)令和7年度使用教科用図書選定理由書について (9)学校運営協議会資料実施要項 (10)令和6年度年間行事予定表

議題等(次第順)

- (1) 学校長挨拶(校長)
- (2) 令和6年度 学校経営計画について(校長)
- (3) 授業研究について(授業研究委員会)
- (4) 国際交流について(国際交流委員会)
- (5) 令和7年度 使用教科書選定状況について(首席)
- (6) 探究について(指導教諭)
- (7) 進路状況について(進路指導部長)

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- (1) 令和6年度 学校経営計画について(校長)**  
 ・学校経営計画中期目標2「確かな学力の育成と授業改善」(1)教育センターと一体となった教育実践の研究について、兼充の教員が4名となり、センターとの連携がより深まっている。  
 ・学校経営計画中期目標3「チーム教セン」による新しい課題への挑戦(3)校務の効率化と働き方改革の推進について、教員が働きやすい環境の整備が重要である。  
 ・職員会議冒頭で校長によるミニ研修を実施。教室マルチリートメント、個人情報適正管理、メンタルヘルスについて取り扱った。  
 ・校長通信を毎月発行し、生徒、保護者に校長の思いや考えを伝えている。
- (2) 授業研究について(授業研究委員会)**  
 ・令和5年度は「主体的に学習に取り組む態度について」を大きな授業研究テーマとしたが、今年は「探究」を研究テーマとする。  
 ・探究ナビ以外の科目での実践において、「探究学習の機会について」教職員アンケートを実施したところ、十分な実践の機会があるが、深い探究には結実していない現状である。生徒に「探究」の授業を指導していくなかで、教師も「探究」する必要があると考え、今年の研究テーマとした。  
 ・北海道大学高等教育推進機構高等教育研究部 助教 田中孝平氏とともに研究を実施していく。
- (3) 国際交流について(国際交流委員会)**  
 ・今年度8名の生徒が7月31日から8月9日にかけてオーストラリア・アデレードへ夏期語学研修へ行く。  
 ・本校生徒1名が今年1月から約1年間エストニアに留学に行く。
- (4) 令和7年度 使用教科書選定状況について(首席)**  
 ・6月現在は各教科で教科用図書の選定途中である。結果については11月の学校運営協議会にて報告する。
- (5) 探究について(指導教諭)**  
 ・生徒たちの声から人と人のつながりが問いを生むと考え、探究カフェの実現をめざし、学校経営推進費に応募したが落選。  
 ・生徒手帳を抜本的に見直し、従来の生徒手帳機能に加えスケジュール管理機能、自己のチャレンジを記録するチャレンジリスト、読書の記録をする私の本棚、問いを立てるための手立てとなる探究欄等が追加された。  
 ・探究を探究の授業で終わらせるのではなく、全ての教科、教育活動全体で探究を実施していきたい。
- (6) 進路状況について(進路指導部長)**  
 ・11期生について、大学進学者数が2桁となっているが、卒業生徒数が例年と異なるため、割合でいうと同程度である。  
 ・昨年度は消防署に現役で合格する生徒が出た。
- 【意見】**  
 ・生徒が授業の「ゴール」をどの程度理解しているのか。ゴールを示すことでやることがわかるのではないのか。  
 ・探究と他教科との横断的なつながりはどの程度できているのか。  
 ・問いを立てることができたら、教科横断的なつながりができるのではないのか。  
 ・卒業生がどのようにこの学校の取り組みを行かせているのか。  
 ・手帳について学校としてどのような取り組みを行っているのか。→校内手帳甲子園を実施し、優秀者を表彰している。  
 ・高校の時「なぜ公式を覚えるの」と教職員に質問した時に「とにかく覚えなさい」と言われたが、今の教育センター附属高校では教師と生徒が一緒になって考える環境があり、うらやましいと感じた。  
 ・手帳について、日々の授業で毎回使用させる、問いを立てさせよう如果能够できれば、理想。  
 ・ある大学の合格者数が急激に伸びた理由は何か。→大学側の入試選抜方法や先輩からの口コミが考えられる。

次回の会議日程

日時	令和6年11月11日(月)15時30分
会場	探究図書館